

オンラインセミナー開催

第18回 日立財団科学技術セミナー

ブレイン・デコーディング

— 脳内イメージをAIで解読する —

2022年 **11月26日** (土) 14:00~15:30

オンラインにて開催 (zoom) 参加無料

頭の中のイメージや夢の内容を可視化する。

古来より心は、その人が発する言葉や行動などから推測するしかないものとされてきました。しかし、近年の脳科学とAI技術の進歩によって、行動には現れない内的状態を「見る」ことが可能になりつつあります。私のグループでは、ヒトの脳計測信号をAI技術を用いて解析することにより、視覚像や夢の内容を解読することに成功しました。

脳活動パターンは心の状態を符号化(コード)する「暗号」とみなすことができます。脳の「暗号」を解読(デコード)すれば、心の状態を可視化できるはずですが。本講演では、AIを用いた脳信号の解読法を解説しながら、このブレイン・デコーディング技術の将来展望について議論したいと思います。



【講師】

神谷 之康氏
(かみたに ゆきやす)

京都大学 大学院情報学研究所 教授、
ATR情報研究所 客員室長 (ATRフェロー)

プロフィール

奈良県生まれ。東京大学教養学部卒業。カリフォルニア工科大学でPh.D.取得後、ハーバード大学、プリンストン大学、ATR脳情報研究所を経て、2015年から現職。機械学習を用いて脳信号を解読する「ブレイン・デコーディング」法を開発し、ヒトの脳活動パターンから視覚イメージや夢を解読することに成功した。SCIENTIFIC AMERICAN誌「科学技術に貢献した50人」(2005)、塚原伸晃賞(2013年)、日本学術振興会賞(2014年)、大阪科学賞(2015)等を受賞。2018年、ATRフェローの称号を授与される。サーベンタイン・ギャラリー(ロンドン)でのビエール・ユイグの展示“UUmwelt”(2018年)のための映像を提供するなど、アーティストとのコラボレーションも進めている。

申し込み方法：下記のサイトよりお申込みください。

<https://www.hitachi-zaidan.org/topics/topics091.html>

※本講演会はオンライン開催とし、Zoomを使用します。参加にはパソコン、タブレット、スマートフォンなどの端末と、ネット環境が必要です。

※お申込みの際、「神谷先生に聞いてみたいこと」として質問を募集しています。

当日の質疑応答で紹介させていただきますので、ぜひご協力をお願いいたします。

